

令和5年度 第4回 県政インターネットモニターアンケート（自然保護課、地域医療課、農芸振興課、交通企画課）

※表の中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

回答者数：580人（回答率：86.3%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	228	39.3%
	女性	349	60.2%
	その他	3	0.5%
年代	10代	16	2.8%
	20代	41	7.1%
	30代	70	12.1%
	40代	109	18.8%
	50代	148	25.5%
	60代	116	20.0%
	70代	61	10.5%
	80代	19	3.3%
住所	90代	0	0.0%
	賀茂	3	0.5%
	東部	179	30.9%
	中部	228	39.3%
	西部	169	29.1%
職業	県外	1	0.2%
	自営業	43	7.4%
	会社員	184	31.7%
	公務員	21	3.6%
	パート・内職従事者	106	18.3%
	学生	44	7.6%
	無職	151	26.0%
	その他	31	5.3%

○生物多様性に関する意識調査

問1（回答数1）	n=580	人	%
1 言葉も意味も知っている		132	22.8%
2 言葉は聞いたことがあり、意味もある程度知っている		220	37.9%
3 意味は知らないが、言葉は聞いたことがある		138	23.8%
4 言葉も聞いたことがない		90	15.5%

問2（複数回答可）	n=580	人	%
1 森林、川、海、里山などの動植物が生息できる環境の保全・復元		489	84.3%
2 希少野生動植物の調査・保全		267	46.0%
3 外来動植物対策（導入阻止、根絶、管理）		389	67.1%
4 農産物などに害を及ぼす有害鳥獣（イノシシ、ニホンジカなど）の適正管理		280	48.3%
5 地球温暖化防止活動の促進（温室効果ガスの排出抑制、新エネルギーの開発支援）		242	41.7%
6 生物多様性の保全に配慮したライフスタイルや企業活動の推進		162	27.9%
7 環境保全の大切さを訴える啓発活動		190	32.8%
8 わからない		18	3.1%
9 その他（具体的に）		12	2.1%

問3（複数回答可）	n=580	人	%
1 身近な生きものを観察したり、外に出て自然と積極的にふれあう		237	40.9%
2 エコツアー（ガイドによる自然体験）に参加する		89	15.3%
3 自然保護活動や美化活動に参加する		218	37.6%
4 生きものを最後まで責任を持って育てる		246	42.4%
5 エコマークに認定されたものなど、環境に配慮した商品やサービスを積極的に購入する		180	31.0%
6 自然の生きものについて家族や友人と話し合う		101	17.4%
7 節電や適切な冷暖房温度の設定など地球温暖化対策に取り組む		348	60.0%
8 特に行う予定はない		19	3.3%
9 わからない		14	2.4%
10 その他（具体的に）		11	1.9%

○救急医療に関するアンケート

問1（回答数1）	n=580	人	%
1 知っている		252	43.4%
2 知らない		328	56.6%

問2（回答数1）	n=580	人	%
1 ある		72	12.4%
2 ない		508	87.6%

問2-2（複数回答可）	n=72	人	%
1 保健所		10	13.9%
2 市役所、町役場、保健センターなど行政機関		26	36.1%
3 病院・診療所		44	61.1%
4 保育園・幼稚園・こども園		14	19.4%
5 児童館		3	4.2%
6 子育て支援センター		5	6.9%
7 ドラッグストア		5	6.9%
8 駅・バスターミナル		1	1.4%
9 ホームページ		2	2.8%
10 分からない		3	4.2%
11 その他（具体的に）		4	5.6%

問3（回答数1）	n=580	人	%
1 利用したことがある		68	11.7%
2 利用したことがない		512	88.3%

問3-2（複数回答可）	n=68	人	%
1 自分のこども		66	97.1%
2 自分の孫		1	1.5%
3 知人や友人のこども		0	0.0%
4 その他（具体的に）		1	1.5%

問3-3（回答数1）	n=68	人	%
1 満足		26	38.2%
2 やや満足		25	36.8%
3 やや不満足		10	14.7%
4 不満足		5	7.4%
5 どちらとも言えない		2	2.9%

問3-3-2（複数回答可）	n=51	人	%
1 満足できるアドバイスを得られた		29	56.9%
2 対応した相談員の態度が良かった		8	15.7%
3 相談したい時にすぐに電話がつながった		12	23.5%
4 その他（具体的に）		2	3.9%

問3-3-3（複数回答可）	n=15	人	%
1 満足できるアドバイスを得られなかった		8	53.3%
2 対応した相談員の態度が悪かった		1	6.7%
3 話し中等で電話がなかなかつながらなかった		9	60.0%
4 相談したかったが「静岡こども救急電話相談（#8000）」の対応時間外だった		2	13.3%
5 その他（具体的に）		2	13.3%

問4（回答数1）	n=580	人	%
1 必要だと思う		410	70.7%
2 不要だと思う		56	9.7%
3 どちらともいえない		114	19.7%

問4-2（複数回答可）	n=410	人	%
1 医療機関が混雑しているから		228	55.6%
2 仕事などで医療機関に連れて行く時間がないから		143	34.9%
3 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口がいつ終了するかわからず、不安だから		104	25.4%
4 わからない		9	2.2%
5 その他（具体的に）		100	24.4%

問4-3（複数回答可）	n=56	人	%
1 すぐに医療機関を受診することができるから		27	48.2%
2 直接医療機関に電話で相談できるから		35	62.5%
3 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症になったから		12	21.4%
4 わからない		2	3.6%
5 その他（具体的に）		9	16.1%

問5（回答数1）	n=580	人	%
1 現在同居している		141	24.3%
2 過去に同居していた（現在お子様が15歳以上である場合を含む）		260	44.8%
3 同居したことがない		179	30.9%

問6（回答数1）	n=580	人	%
1 ある		316	54.5%
2 ない		264	45.5%

問6-2（複数回答可）	n=316	人	%
1 自分		125	39.6%
2 自分の家族、親族		230	72.8%
3 知人や友人		17	5.4%
4 近所の人		10	3.2%
5 その他（具体的に）		25	7.9%

問6-3 (複数回答可)		n=316	人	%
1	20歳以下	106	33.5%	
2	30歳代から50歳代	126	39.9%	
3	60歳以上	148	46.8%	

問6-4 (複数回答可)		n=316	人	%
1	明らかに緊急性が高いと感じたから	254	80.4%	
2	緊急性が高いかどうか分からなかったから	41	13.0%	
3	夜間・休日で、病院や診療所の診療時間外だったから	55	17.4%	
4	どこの病院に行けばよいか分からなかったから	12	3.8%	
5	静岡子ども救急電話相談 (#8000) で救急車を呼ぶことを勧められたから	6	1.9%	
6	救急車を呼んだ方が早く病院に行けると思ったから	17	5.4%	
7	病院へ行く交通手段がなかったから	6	1.9%	
8	その他 (具体的に)	28	8.9%	

問7 (回答数1)		n=580	人	%
1	ある	232	40.0%	
2	ない	348	60.0%	

問7-2 (複数回答可)		n=232	人	%
1	家族に相談した	105	45.3%	
2	知人、友人に相談した	21	9.1%	
3	病院や診療所、医師、看護師に相談した	48	20.7%	
4	「静岡子ども救急電話相談 (#8000)」に相談した	9	3.9%	
5	救急に関するガイドブックやリーフレット、チラシで調べた	4	1.7%	
6	救急受診アプリ「Q助」を利用した	1	0.4%	
7	インターネットで調べた	21	9.1%	
8	とりあえず119番通報して相談した	53	22.8%	
9	何もしなかった	18	7.8%	
10	その他 (具体的に)	19	8.2%	

問8 (回答数1)		n=580	人	%
1	必要だと思う	445	76.7%	
2	不要だと思う	51	8.8%	
3	どちらとも言えない	84	14.5%	

問8-2 (複数回答可)		n=445	人	%
1	救急車を呼ぶべきかどうか自分で判断する自信がないから	300	67.4%	
2	救急車を呼ぶべきかどうか相談できる知人や友人が身近にいないから	85	19.1%	
3	救急車の不要不急の出動を減らすことができると思うから	309	69.4%	
4	その場でできる処置等について教えてもらえるから	207	46.5%	
5	わからない	0	0.0%	
6	その他 (具体的に)	7	1.6%	

問8-3 (複数回答可)		n=51	人	%
1	救急車を呼ぶべきかどうか自分で判断できるから	18	35.3%	
2	救急車を呼ぶべきかどうか相談できる知人や友人が身近にいるから	5	9.8%	
3	電話相談せずにいきなり119番通報すればよいと考えるから	32	62.7%	
4	わからない	1	2.0%	
5	その他 (具体的に)	7	13.7%	

○「花の都」づくりの認知度、花き消費等に関するアンケート

問1 (回答数1)		n=580	人	%
1	よく知っている	15	2.6%	
2	ある程度は知っている	143	24.7%	
3	聞いたことはある	193	33.3%	
4	聞いたことがない	229	39.5%	

問2 (回答数1)		n=580	人	%
1	よく購入する (月に1回以上)	85	14.7%	
2	時々購入する (1年に数回程度)	217	37.4%	
3	ほとんど購入しない (数年に1回程度)	161	27.8%	
4	購入しない	117	20.2%	

問2-2 (回答数1)		n=302	人	%
1	拡大前よりも、機会が増えた	42	13.9%	
2	拡大後、一時的に機会が増えたが、元に戻った	19	6.3%	
3	変わらない	227	75.2%	
4	拡大後、一時的に機会が減ったが、元に戻った	7	2.3%	
5	拡大前よりも、機会が減った	7	2.3%	

問2-3 (回答数1)		n=302	人	%
1	生花店	72	23.8%	
2	ホームセンター	125	41.4%	
3	スーパー	43	14.2%	
4	直売所 (ファーマーズマーケット)	49	16.2%	
5	その他	13	4.3%	

問2-4 (複数回答可)		n=302	人	%
1	子どもの頃に花に触れた体験から	110	36.4%	
2	プレゼントとして花をもらった経験から	80	26.5%	
3	TV、新聞等のメディアでの花に関する情報を見て	48	15.9%	
4	twitter/InstagramなどのSNSでの花に関する情報を見て	21	7.0%	
5	その他	107	35.4%	

問2-5 (複数回答可)		n=278	人	%
1	植える場所や飾る場所・花瓶がない	98	35.3%	
2	近くに買う場所がない	18	6.5%	
3	世話が面倒・分からない	120	43.2%	
4	花に興味がない	69	24.8%	
5	その他	48	17.3%	

○「自転車乗車用ヘルメット着用努力義務にかかる周知・着用状況」に関するアンケート

問1 (回答数1)		n=580	人	%
1	17歳以下	5	0.9%	
2	18歳以上64歳以下	437	75.3%	
3	65歳以上	138	23.8%	

問2 (回答数1)		n=580	人	%
1	知っている	569	98.1%	
2	知らない	11	1.9%	

問2-2 (複数回答可)		n=569	人	%
1	県警ホームページ	37	6.5%	
2	広報チラシ	160	28.1%	
3	交通安全教室	23	4.0%	
4	警察官等の街頭啓発活動	34	6.0%	
5	街頭の広報掲示板 (デジタルサイネージ含む)	31	5.4%	
6	新聞	253	44.5%	
7	テレビ	437	76.8%	
8	ラジオ	59	10.4%	
9	YouTube	11	1.9%	
10	ツイッター	21	3.7%	
11	覚えていない	26	4.6%	
12	家族や知人から	51	9.0%	
13	その他	21	3.7%	

問3 (回答数1)		n=580	人	%
1	毎日	33	5.7%	
2	週5回以上	46	7.9%	
3	週3~4回	32	5.5%	
4	週1~2回	38	6.6%	
5	月4回未満	61	10.5%	
6	ほとんど利用しない	106	18.3%	
7	全く利用しない	264	45.5%	

問3-2 (複数回答可)		n=316	人	%
1	通学	27	8.5%	
2	通勤	68	21.5%	
3	買物	209	66.1%	
4	訪問 (人の家を訪ねるとき)	57	18.0%	
5	その他	55	17.4%	

問3-3 (回答数1)		n=316	人	%
1	着用している	65	20.6%	
2	着用していない	251	79.4%	

問3-3-2 (複数回答可)	n=65	人	%
1 法律で着用が努力義務と定められているから	31	47.7%	
2 自分自身の安全のため (自分の意志での着用)	47	72.3%	
3 学校・会社等からの規則 (ルール) があるから	4	6.2%	
4 家族や上司等に被るよう言われたから (自分の意志ではない)	3	4.6%	
5 その他	6	9.2%	

問3-3-3 (複数回答可)	n=65	人	%
1 頭を守られている安心感	54	83.1%	
2 お洒落	0	0.0%	
3 メリットは無い	9	13.8%	
4 その他	6	9.2%	

問3-3-4 (複数回答可)	n=65	人	%
1 見た目 (お洒落なヘルメットがない)	16	24.6%	
2 保管場所に困る	33	50.8%	
3 盗難が心配	24	36.9%	
4 お金がかかる	11	16.9%	
5 ヘアスタイルが乱れる	19	29.2%	
6 頭が蒸れる	23	35.4%	
7 悪い点はない	8	12.3%	
8 その他	4	6.2%	

問3-3-5 (複数回答可)	n=65	人	%
1 スポーツ系	36	55.4%	
2 帽子系	21	32.3%	
3 折りたたみ式	1	1.5%	
4 バイク用	4	6.2%	
5 防災用を代用	3	4.6%	
6 その他	4	6.2%	

問3-3-6 (複数回答可)	n=65	人	%
1 持っていく	34	52.3%	
2 自転車のかご等に施錠なしで置いていく	18	27.7%	
3 自転車のかご等に施錠をした状態で置いていく	15	23.1%	
4 その他	1	1.5%	

問3-3-7 (複数回答可)	n=251	人	%
1 そもそも必要ないと思うから	29	11.6%	
2 恥ずかしいから	31	12.4%	
3 面倒だから	93	37.1%	
4 余計な荷物が増えるから	72	28.7%	
5 ヘアスタイルが乱れるから	52	20.7%	
6 頭が蒸れるから	51	20.3%	
7 ヘルメットが重いから	24	9.6%	
8 ヘルメットの価格が高いから	58	23.1%	
9 ヘルメットが品薄で買えないから	32	12.7%	
10 その他	64	25.5%	

問3-3-8 (回答数1)	n=251	人	%
1 義務化 (法律や会社・学校等のルールに規定されたとき)	124	49.4%	
2 罰則を設けられたとき	53	21.1%	
3 自分に影響することがあったとき (自分や身の周りの人が事故に遭った時など)	17	6.8%	
4 気に入ったヘルメットが見つかったとき	57	22.7%	

問4 (回答数1)	n=580	人	%
1 知っている	513	88.4%	
2 知らない	67	11.6%	

問5 (回答数1)	n=580	人	%
1 知っている	333	57.4%	
2 知らない	247	42.6%	